2024 年度 10月入学

学 生 募 集 要 項

３年次編入学

NIIGATA
INSTITUTE OF
TECHNOLOGY

新潟工科大学

目　　次

アドミッション・ポリシー ····· 1

2024 年度 10 月入学　3 年次編入学選抜概要 ····· 2
出願にあたって
コース紹介

2024 年度 10 月入学　3 年次編入学選抜要項
一般選抜・特別選抜（社会人・外国人留学生） ····· 3
1. 募集人員
2. 出願資格
3. 選抜方法 ····· 4
4. 試験日程
5. 試験時間
6. 出願書類
7. 入学検定料及び納入方法 ····· 5
8. 出願上の注意事項 ····· 6
9. 受験上の注意事項
10. 合格発表
11. 入学手続・学納金等
12. 入学金免除制度 ····· 7
13. 入学辞退について
14. 編入学後について
15. 個人情報について

試験会場の案内 ····· 8

アドミッション・ポリシー

新潟工科大学は、「ものづくり」の技術者を渇望する新潟県内企業約 500 社、新潟県、柏崎市をはじめとする市町村などの支援を受けて、1995 年に設立された大学です。建学の精神は「ものづくりの視点を重視した工学教育を通じて、未知の分野に果敢に挑戦する創造性豊かな人材を育成する」です。

建学の精神を受けて、新潟工科大学では次のような学生を求めています。

■本学の基本理念である「ものづくり」に強い関心がある人

現代社会を支えるには「ものづくり」が必要不可欠です。身の回りにある、生活を豊かにする住まい、道具、機械などは、「ものづくり」によって生み出されています。このような、人と社会を支える「ものづくり」に強い関心がある人を求めています。

■本学で学んだことを活かして、社会で活躍したいと考えている人

本学の使命は、産業界の発展を担う人材育成であることから、自己の知的欲求を満たすことだけを目的とするのではなく、「ものづくり」を支える技術者として、また新しい技術や製品の開発などの「ものづくり」を進化させる技術者として、修得した知識・技術を社会に還元したいと考えている人を求めています。

■本学の特徴を理解し、提供する学習プログラムで学びたい人

現代の「ものづくり」は、さまざまな分野の技術者が一緒になって行われており、企業では「得意分野の深い知識を持つ技術者」だけではなく、「複数分野の幅広い知識を持つ技術者」の両方を求めています。この両方の技術者育成を可能にするフレキシブルなカリキュラムを理解し、自己の目標を持って積極的に学びたい人を求めています。

上記に該当し、本学への入学を希望する人は、以下の能力などを身に付けておくことが望まれます。

（１）知識・技能

・工学を学ぶ上で必要な高等学校における数学、理科（物理、化学、生物）、英語の基礎学力を修得している。

（２）思考力・判断力・表現力

・社会の様々な問題（特に工学分野における課題）について、読む・聞く・話す・書くという基礎的な能力を身につけている。また、持てる知識や情報をもとにして、論理的に自分の考えを説明することができる。

（３）主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

・学校でのグループ学習、課外活動やボランティア活動などの経験があり、他の人と協力しながら、課題をやり遂げることができる。

多様な入学希望者の上記能力などを総合的・多面的に評価するため、以下の入学者選抜を実施します。

- 一般選抜
- 特別選抜（社会人・外国人留学生）

2024 年度 10 月入学 3 年次編入学選抜 概要

募集人員

区分 / 学科名	一般選抜	特別選抜（社会人 / 外国人留学生）
工学科	若干人	若干人

〔出願にあたって〕

本学では 1 学科 4 学系 7 コース制をとっており、3 年次編入学の場合はコースプログラムからの修学となります。そのため、出願に際しては希望コースの選択が必要となります。また、入学に際しては 3 ページの出願資格に定める各出身学校での既修得科目について、最低でも 62 単位が本学単位として認定できることが条件となります。
各コースでの読み替えについて不明な場合は、出願前に入試広報課に電話などにより問い合わせてください。

〔コース紹介〕

■機械システム学系

◆先進製造コース

機械分野を中心としたさまざま製品の”ものづくり”に関する知識と技術を身に付けます。

◆ロボット・システム制御コース

現代社会を支えるモノを制御する手法や技術を身に付けます。

■電子情報学系

◆電気電子コース

現代社会の基盤技術として欠かせないエレクトロニクス、電気工学や電力エネルギー技術を身に付けます。

◆知能情報通信コース

これからのデジタル化社会を支える ICT、AI および IoT を扱うことのできる知能情報通信の技術を身に付けます。

■食品・環境化学系

◆食品・環境化学コース

材料・環境・バイオ・食品などについて学び、“持続可能なものづくり”の技術を身に付けます。

■建築都市学系

◆建築コース

暮らしを豊かにする建築空間・住環境を創造する技術を身に付けます。

◆都市防災コース

建築の学びを基礎として、安心・安全な建築・都市を創造する技術を身に付けます。

2024 年度 10 月入学　3 年次編入学選抜 要項

一般選抜・特別選抜（社会人・外国人留学生）

１．募集人員

区分 / 学科名	一般選抜	特別選抜（社会人・外国人留学生）
工学科	若干人	若干人

２．出願資格

(1) 一般選抜

次のいずれかに該当する者

1) 工科系短期大学（工科系に準ずる学科を含みます。※1）を卒業した者又は 2024 年 9 月 30 日までに卒業見込みの者
2) 工科系高等専門学校を卒業した者又は 2024 年 9 月 30 日までに卒業見込みの者
3) 工科系の学士の学位を有するもの又は 2024 年 9 月 30 日までに取得見込みの者
4) 修業年限 4 年以上の工科系大学において、2 年次修了以上の学力があると認められた者（当該大学に休学期間を除き 2 年以上在学し、62 単位以上を修得した者又は 2024 年 9 月 30 日までに同要件を満たす見込みの者）
5) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の専攻科（修業年限が 2 年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者又は 2024 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
6) 学校教育法第 90 条第一項に規定する大学入学資格を有する者で、工科系専修学校の専門課程のうち修業年限が 2 年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が 1700 時間以上の課程を修了した者又は 2024 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
7) その他上記と同等以上の者

(2) 特別選抜

1) 社会人

企業（機関）に在職し、出願時において 1 年以上の職歴のある者で、次のいずれかに該当する者

①工科系短期大学（工科系に準ずる学科を含みます。※1）を卒業した者
②工科系高等専門学校を卒業した者
③工科系の学士の学位を有する者
④修業年限 4 年以上の工科系大学において、2 年次修了以上の学力があると認められた者（当該大学に休学期間を除き 2 年以上在学し、62 単位以上を修得した者）
⑤高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の専攻科（修業年限が 2 年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者
⑥学校教育法第 90 条第一項に規定する大学入学資格を有する者で、工科系専修学校の専門課程のうち修業年限が 2 年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が 1700 時間以上の課程を修了した者
⑦その他上記と同等以上の者

2) 外国人留学生

日本国籍を有しない者で、上記の「(1)一般選抜」の出願資格のいずれかに該当する者※2

※1 工科系に準ずる学科とは、生活科学科・食物栄養学科・住居学科・デザイン学科などが該当します。なお、工科系に準ずる学科に該当するか不明な場合は、出願前に入試広報課に電話などにより問い合わせてください。

※2 日本語の能力は、入学後に日本語の授業に支障のない程度（日本語能力試験 N2 レベル以上、又は日本留学試験（日本語科目の成績が 50%以上）であること。

３．選抜方法

面接試験（口頭試問を含みます。）及び出願書類を総合して選抜します。
※口頭試問の内容は、修得した専門分野の基礎について質問します。

４．試験日程

出願期間	試　験　日	合格発表	入学手続期限	試験会場
2024 年 6 月 24 日(月) ～7 月 5 日(金) 【締切日消印有効】	7 月 12 日(金)	7 月 18 日(木)	8 月 2 日(金)	本　学

５．試験時間

集合時間	試験時間	面接試験
14 時 45 分	15 時 00 分～	1 人当たり約 20 分

※集合時間及び試験時間は、出願状況により変更になる場合があります。

６．出願書類

以下の出願書類を一括取りそろえ、本学ホームページから宛名シートをダウンロードし、必要事項を記入した上で市販の角 2 封筒に貼り付け、出願期間内に必ず簡易書留・速達で郵送してください。なお、外国語により作成された書類がある場合は、必ず日本語訳を添付してください。また、郵便事情を考慮して、十分余裕をもって発送してください。

出願書類	一般選抜	特別選抜		摘　要
		社会人	外国人留学生	
入学願書 写 真 票	○	○	○	・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、自筆（黒ボールペン使用）により記入してください。 ・入学願書、写真票の所定欄には正面、上半身、無帽の写真（出願以前 3 か月以内に撮影したもの）を貼り付けてください。また、写真の裏には、必ず氏名を記入してください。
入学検定料 納入確認票 （A票）	○	○	○	・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、自筆（黒ボールペン使用）により記入してください。 ・必ず銀行収納印の押されたもの、又は利用明細書が貼付されたものを提出してください。
推 薦 書	―	○ （任意）	―	・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、現職の企業（機関）の所属長が作成し、厳封したものを提出してください。
志望理由書	○	○	○	・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、自筆（黒ボールペン使用）により記入してください。
卒業証明書 又は 修了証明書 （見込証明書）	○	○	○	・出身大学長（学部長）又は学校長が作成したものを提出してください。 ・一般選抜の出願資格 4）又は社会人特別選抜の出願資格④に該当する者は、該当学校長（学部長）が作成した在学証明書又は在学期間証明書を提出してください。 ・専修学校の専門課程出身者は、本学ホームページから所定の様式データをダウンロードした上、出身専門学校長が作成したものを提出してください。

出願書類	一般選抜	特別選抜		摘　要
		社会人	外国人留学生	
成績証明書	○	○	○	・出願以前 3 か月以内に出身大学長（学部長）又は学校長が作成したものを提出してください。
科目履修証明書	○	―	○	・2024 年 9 月 30 日までに卒業（修了）見込みの者、学士の学位を取得見込みの者並びに一般選抜の出願資格　4）に該当する者は、当該年度に履修中及び履修を予定している科目・単位（授業時数）が記載されているものを提出してください。 ・出身校が証明できない場合は、履修中（予定）の科目・単位（授業時数）が分かるもの（様式自由）を自分で作成の上、提出してください。
受験許可書	○	―	○	・大学に在学している者は、本学ホームページから所定の様式データをダウンロードした上、当該大学長（学部長）が作成した受験許可書を提出してください。なお、出願時に大学、短期大学、高等専門学校、専門学校又は高等学校の専攻科等に在学している者で、2024 年 9 月 30 日までに卒業（修了）見込みの者については、提出する必要はありません。
承 諾 書	―	○	―	・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードした上、在籍する企業（機関）の所属長が作成したものを提出してください。
日本語の学習記録又は資格等	―	―	○	・日本語能力試験の合格者は、日本語能力認定書と日本語能力試験合否結果通知書の写しを提出してください。 ・日本語学校等において日本語を学習した者は、学習記録が分かるもの（様式自由）を提出してください。
住民票写し又は旅券の写し	―	―	○	・現に日本国に在住している場合は、市区町村長の発行する住民票の写しを提出してください。 ・出願時に外国に在住している場合は、旅券の写し（記載事項がある全てのページの写し）を提出してください。

※入学願書などの所定の様式データは、本学ホームページからダウンロードして使用してください。なお、各種書類は黒ボールペンで記入してください。

7．入学検定料及び納入方法

(1) 入学検定料：30,000 円

(2) 納入方法

入学検定料の納入は、次のいずれかの振込方法により行ってください。現金・為替などにより送金又は持参しても受理できませんので、ご注意ください。

①金融機関の窓口

本学所定の以下の書類に必要事項を記入の上、振込手続を行ってください。手続完了後は、Ａ票及びＢ票に金融機関の収納印が押印されていることを確認し、Ａ票のみ出願書類と併せて提出してください。　Ａ票：入学検定料納入確認票、Ｂ票：入学検定料領収書、Ｃ票：入学検定料振込依頼書

②ＡＴＭ

ＡＴＭにおいて、Ｃ票に記載された振込先口座へ受験者氏名により振込手続を行ってください。ＡＴＭから発行される利用明細票の原本（コピーは不可）をＡ票に貼付し、出願書類と併せて提出してください。（Ｂ票及びＣ票は不要ですので、切り離してください。）

なお、利用明細票の本人の控えは、必要に応じて原本をコピーするなどしてください。

③インターネットバンキング

振込処理を行ったことが確認できる画面をプリントアウトし、出願書類と併せて提出してください。
なお、利用明細票の本人控えは、必要に応じて原本をコピーするなどしてください。

※1 A～C票は、本学ホームページからダウンロードし、印刷・使用してください。

※2 振込手数料は本人負担となります。

8．出願上の注意事項

(1) 出願前に指定された必要書類がそろっているか、記入漏れも含めて再確認してください。出願書類に不備があった場合は、受理できないことがあります。

(2) 障害などのために受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に十分余裕をもって入試広報課に相談してください。

(3) いったん提出された出願書類及び納入された入学検定料は、どのような理由があっても返還しません。

(4) 社会人特別選抜により入学する者は、企業での勤務と大学での学業を両立させることが授業時間割の編成上困難です。出願にあたり、卒業まで学業に専念できることを前提として企業から承諾を受けてください。

※出願書類に不備があった場合は連絡しますので、指示に従ってください。なお、連絡の取れない者及び出願書類が出願期間中にそろわない者は、受験できません。

9．受験上の注意事項

(1) 試験会場までの道順、所要時間などは、事前に確認しておくことが望ましいです。なお、試験室への立ち入りはできません。

(2) 試験当日は、交通事情などに留意して余裕をもって出かけ、所定の時間までに集合してください。

(3) 受験票は試験当日に持参してください。なお、受験票は、出願書類を受付した後、およそ1週間以内に郵送します。試験日の前日までに送付されない場合は、入試広報課に問い合わせてください。

(4) 試験当日に交通機関の事故、災害などやむを得ない事情により、集合時間に間に合わない場合は、直ちに入試広報課に電話連絡を取り、指示を受けてください。

(5) 時計の使用は時計機能だけとし、時計のアラームは使用しないでください。

(6) 携帯電話などは、面接控室に入る前に電源を切ってからかばんなどに入れ、身に付けないでください。

(7) 宿泊が必要な場合は、受験者各自で手配してください。

(8) 試験会場では、すべて係員の指示に従ってください。

10. 合格発表

受験者のほか、社会人特別選抜については企業（機関）の所属長に対して、合格発表日に選抜結果を郵送（発表日投函）するとともに、Ｗｅｂ合否照会システム（大学ホームページからアクセス）により発表します。(各発表日の9時から4日後の17時まで)

なお、合否に関する電話などによる問い合わせには、一切応じません。

11. 入学手続・学納金等

(1) 入学手続

合格者には、合格通知とともに入学手続書類（誓約書・在学保証書及び学納金振込依頼書など）を郵送します。入学手続は、以下の(2)に基づき行ってください。

(2) 手続締切日　2024 年 8 月 2 日(金)

①誓約書、在学保証書の提出

②入学金と授業料等前期学納金及び後援会費（合計 920,000 円）の納入

※1 所定の入学手続期間内に入学手続を行った時点で、入学手続が完了したことになります。

※2 所定の出願資格要件を満たす見込みで受験した合格者が、入学までに所定の要件を満たすことができなかった場合は、入学を許可しません。

(3) 学納金

区　分	入学手続時	次　年　度		
		4 月	10 月	年　額
入　学　金	200,000 円	―	―	―
授　業　料	460,000 円	690,000 円	690,000 円	1,380,000 円
実験実習費	90,000 円	―	―	―
施設設備費	140,000 円	―	―	―
学 納 金 計	890,000 円	690,000 円	690,000 円	1.380,000 円
後 援 会 費	30,000 円	―	―	―
合　　計	920,000 円	690,000 円	690,000 円	1,380,000 円

※1 次年度の授業料の納入時期は、4 月と 10 月の分納です。

※2 後援会費は、入学時 1 回のみの納入となります。

※3 次年度から、実験実習費と施設設備費は授業料に含まれます。

12. 入学金免除制度

本学卒業生の子又は卒業生・在学生の兄弟姉妹が入学した場合は、入学金（20 万円）を免除します。

なお、本制度は入学後に諸手続を行った上で入学金を返金しますので、本制度の対象となる方も入学手続時は入学金を納入してください。

13. 入学辞退について

一般選抜、特別選抜（社会人・外国人留学生）の合格者で、所定の手続きを完了した後、2024 年 9 月 30 日(月)までに文書で入学辞退をした場合は、入学金を除く授業料等前期学納金及び後援会費を返還します。

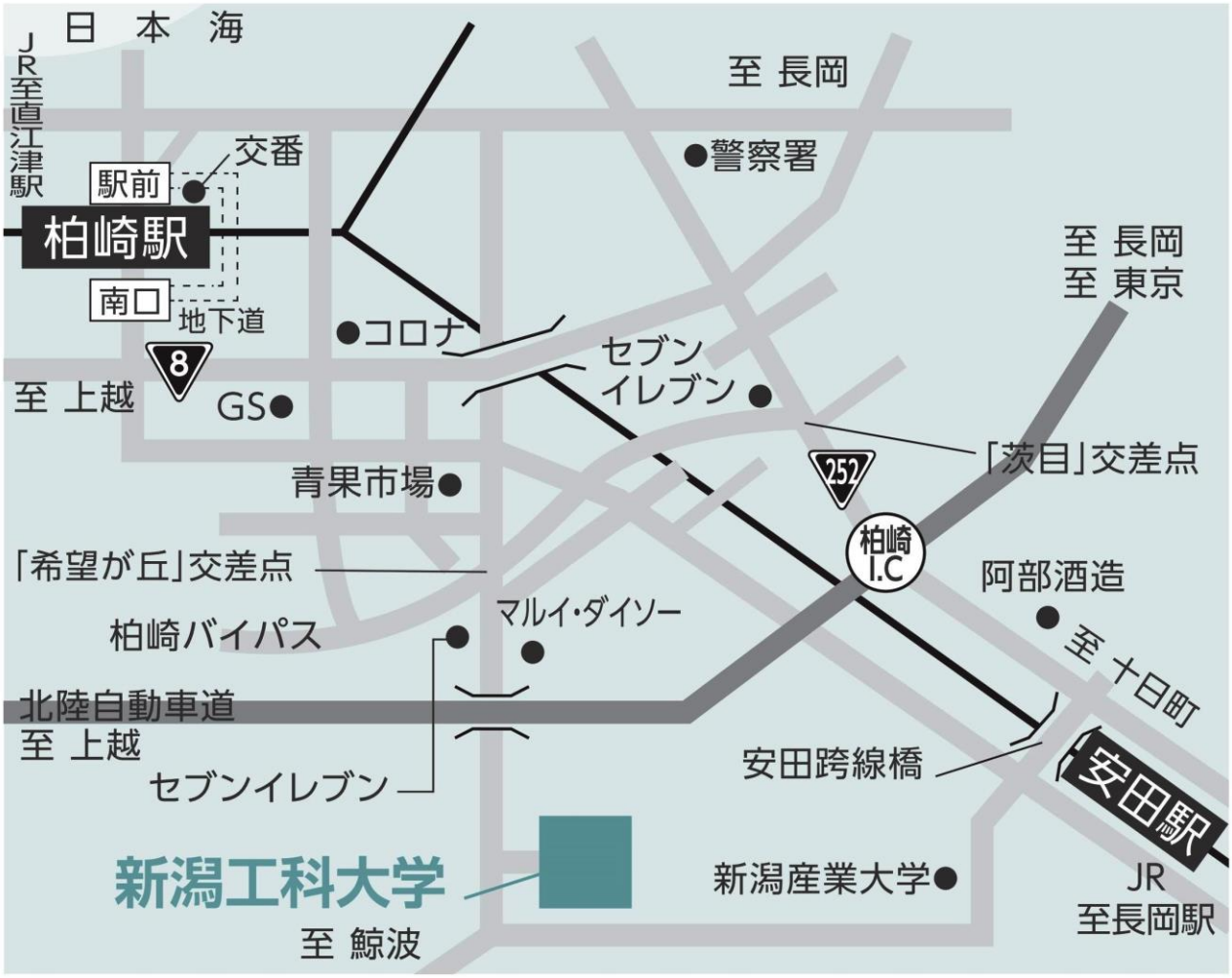
14. 編入学後について

編入学後は、各出身学校で取得した単位などの一部を本学の卒業要件単位として認定します。入学後に認定する単位の上限は 80 単位までとしており、認定された単位を含めて、卒業までに所定の 124 単位以上を修得しなければなりません。なお、単位認定状況及び修学状況によっては、編入学後 2 年間で卒業できない場合があります。

15. 個人情報について

出願にあたって提出された書類に記載してある住所、氏名などの個人情報は、本学の選抜のみに利用します。また、個人情報は厳重に管理するとともに、本学からの通知などの連絡以外には一切利用しません。

試験会場の案内



■交通案内

(1) JR 柏崎駅まで

東京駅から長岡駅まで上越新幹線で 100 分、長岡駅から柏崎駅まで信越本線特急で 25 分

(2) JR 柏崎駅から大学まで

越後交通路線バス：駅前発「久米線」利用約 20 分、「新潟工科大学入口」下車又は南口発「工科大・夢の公園・産業大・安田駅前線」利用約 15 分、「新潟工科大学」下車

※柏崎駅南口へは、地下道を通ってください。

(3) 自動車の場合

①柏崎駅から車で 10 分

②北陸自動車道「柏崎インター」から車で 10 分（柏崎市街方面へ進み、8 号線バイパス「希望が丘」交差点を左折後 2km）

【出願等に関する問い合わせ先】

新潟工科大学　入試広報課

〒945-1195　新潟県柏崎市藤橋 1719 番地

0120-8188-40　☎ 0257-22-8188　FAX 0257-22-8226

E-mail ： nyuushi@adm.niit.ac.jp

受付時間：土曜・日曜・祝日を除く　9 時～17 時